

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども支援センターすだち		
○保護者評価実施期間	2025年 1月29日 ～ 2025年 2月 21日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51 (回答者数)	36
○従業者評価実施期間	2025年 1月 29日 ～ 2025年 2月 21日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・重度の障がい児に対してのノウハウがある。	・特別支援学校の利用者を中心に受け入れていることから個々で違うものの、対応方法や注意点など幅広く対応できている。	・新規職員や慣れていない職員も居るため支援の質の均一化を図る。(高い水準に合わせよう指導していく)
2	・多機能事業所のためそれぞれの事業所間で話し合うことができている。	・多機能事業所のため状況によって兼務職員を応援対応で配置するなど協力体制が図れている。	・計画的に応援体制を組むことで充実した活動を提供することができる。
3	・日々の振り返りの充実。	・日々の振り返りでは利用者中心の支援となるよう、次に活かせるよう話し合いを行い、振り返りできている。	・引き続き、挙げられた反省点や課題は職員間で話し合い次の支援に活かしていく。 ・事業所内で悩む事案が生じた際は、法人内で話し合いの機会を設けより良い支援ができるよう努めていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ベアトレーニングや保護者同士の交流会の場の提供。	・課題として挙がっているが取り組めていないことが現状である。	・事業所単位での立案は現在できていないが、法人全体で課題解決に努めていく。
2	・避難訓練などの取り組み等について保護者にうまく周知できていない。	・配布の通信などに取り組み等が記載されていないことがあった。 ・フィードバック時に十分に伝えてきていない。	・取り組みなどの様子を通信やHPなどにも掲載して報告していく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こども支援センターすだち（放課後等デイサービス）

公表日 2025年 6月 16日

利用児童数

51人

回収数

36枚

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31	4	0	1	・各々が活動できたり、その日の活動でスペースは確保されていると思う。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	31	1	2	2	・適切であると思う。 ・リハビリ等の専門職の配置を増えると嬉しい。	・法人内の放課後等デイサービスに配置されている専門職間で連携して対応しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	33	1	1	1	・スロープやフラットな床面で、階段の段差も登りやすくなっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	36	0	0	0	・清潔になっている。 ・活動に応じて空間が仕切られている。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	35	1	0	0	・小集団、個別の活動では特性を考慮して支援を受けられている。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	36	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	36	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33	0	0	3	・項目ごとに子ども、家族に沿った内容を設定されている	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	36	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	35	0	0	1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	5	7	13		・直接地域のお子さんと関わる機会はないですが、地域の児童館などに出向き社会参加する機会を設けています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	34	0	0	2		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	4	5	15		・次年度保護者向け勉強会を予定しています。是非ご参加いただけたらと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	35	0	0	1	・連絡帳や送迎時で共有できている。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	36	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	35	0	0	1	・気持ちを配慮して支援を受けられている。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	6	8	15		・申し訳ありませんが、現在、父母の会はありません。次年度法人内で保護者向け勉強会を予定しています。交流の機会としてご参加ください。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	31	2	0	3		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	33	3	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	4	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	5	0	7		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	5	0	11		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	2	1	6		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	6	0	6		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	36	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	33	3	0	0	・楽しみにしている。 ・外出で普段連れて行けない所にいける。	・これからも安心して通っていただけるように努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	35	1	0	0	・満足している ・いつもありがとうございます	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども支援センターすだち				公表日	2025 年 6 月 16 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1		・利用者さん一人ひとりが集中して取り組むために、仕切りやつい立等の活用しスペースを確保することを継続していく。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	2	・活動内容によって(外出時など)は必要に感じる時もあるが、概ね十分な配置がされている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1		・全体へのスケジュールを知らせる視覚支援は充実している。個々に合わせた視覚支援の充実をより努めていきたい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	・静養室があり、状況によって使用しクールダウンできる環境になっている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	・未実施		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・法人内デイリハ職による勉強会の実施 ・法人内の研修が定期的に行われている		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・HPIにて公表されている		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・職員会議でケース検討を実施している。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	1			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	・活動決めは司会の人だけでなく皆で話し合っていて決めている		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・活動を決める際にグループの担当職員で話し合っている		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・ミーティングを実施している ・専従、臨時など職員の出勤時間が異なるため、朝、昼とミーティングを行い情報共有を行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	・ミーティングを実施している ・夕方に振り返りを行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	・送迎時に情報共有をしている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	・法人内の児発施設利用児は引き継ぎを実施している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	3		・地域交流の機会を活動に取り入れていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	1	・通所部会へ参加している ・わかりません	・通所部会などに参加しているが、全職員に周知できていないことが課題である。連絡ノートや回覧等を活用して周知していく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3		・家族向け勉強会を今後法人として実施していく予定である。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	4	・父母の会がない	・ペアトレーニングや保護者同士の交流会の場の提供は現状できていない。法人全体で課題解決に努めていく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	1		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	・契約時に確認している ・対応票の記入をしている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	・計画書に記入、説明している	